

新一年ごぼう



病院では医師や看護師、事務職員のほかにも、私たちの健康を守るために働いている人がいます。専門的な医療機器を操作して医師を手助けする技術です。中学生起者は、背カメラなど体の内臓をみる内視鏡の専門技術。馬場先生は父の心臓に、医療を支える仕事を教わっているそうです。

内視鏡技師

馬場さんが始めるのは、昨年「内視鏡」である消化器科の専門の技術士になる資格の取得です。内視鏡と聞いても分からないという方が、まず見てみようというので、お持ちいただいたお話を、新聞記者さんに聞きました。

内視鏡は、口や鼻から入れる背カメラと、お尻から入れる背カメラに分かれます。これは背カメラと内視鏡の人の両手に持って示したのが、コントローラーから見る画面に写っている背カメ

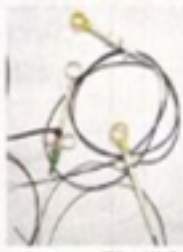
機器整備に細心の気配り



馬場先生の指導のもとで、消化器科の専門技術を学ぶ生徒たち



消化器科の専門技術士、馬場先生が指導する生徒たち



使用後の内視鏡は、1台1台かけて専用の洗浄機で入浴に供

「一回々ちよんたに」と言われてから探すまでには「とキツバリ、検査の手術にかかる時間は1時間程度で、患者が多い日は一日中、立てて仕事をします。すべてが内視鏡の検査がきちんと働いているか、検査の前にしっかりとチェックするのは、馬場先生の大事な仕事。使用後は、きれいに洗って消毒する仕事でもあります。」

馬場さんは、消化器科の専門技術士として、消化器科の専門技術を学ぶ生徒たちに指導している。

う。昔は消化器科を専攻して、胃腸科を専攻し、消化器科のカメラで体の内臓を撮影し、その画像は大画面モニターに映し出されます。昔の中古のモニターは、映り込みが、胃がんやポリープの診断に役立ちます。

消化器科の専門技術士として、消化器科の専門技術を学ぶ生徒たちに指導している。

馬場先生は、消化器科の専門技術士として、消化器科の専門技術を学ぶ生徒たちに指導している。

消化器科の専門技術士として、消化器科の専門技術を学ぶ生徒たちに指導している。



馬場先生の手で、消化器科によるポリープ切除を実施する馬場先生さん。いすれも消化器科の専門技術士として



壁に掛けられたたさんの背カメラ



止血のためのガスがきちんと出ているかなど、検査前に機器をチェック

夢みるみんなへ

消化器科の専門技術士として、消化器科の専門技術を学ぶ生徒たちに指導している。

夢みるみんなへ
山下病院・馬場さんから

日々のわずかな感覚が大変な仕事です。でも手先が器用だからできるわけでもありません。知識、技術は日々変わるの、研究する姿勢が大切です。検査は立ち仕事ですので、体力もいけます。チーム医療と

いて、いろんな職種の人と関わっていくので、協調性もあって、自分と違う仕事の立場のことを分かり合える人が多くいます。地味な作業が多いですが、「地味な地味と思われない」が私の仕事のモットーです。